



特定非営利活動法人

クローバーヘルス・インターナショナル

活動内容

世界的な問題を解決するに当たり、一昔前であれば「大きな資本」や「継続的な維持投資」が無ければ対策に踏み込むことは出来ませんでした。現在、インフォメーション・テクノロジーが発達し状況は大きく変わりつつあります。スマートフォンやクラウドネットワークなどを活用すれば、小規模団体・企業・研究者・開発者・個人でも、遠隔地から問題解決に貢献する事が可能となってきました。

私たちは、これまで約7年以上の年月をかけ、開発途上国における患者カルテ・システムならびに皮膚遠隔診療（テレダーマトロジー）の開発を進めてきました。



インターネットへの常時アクセスが出来ない環境下で、適正な皮膚科診療を届けるには、どのようにテクノロジーを駆使できるか？

このような課題に対応すべく開発されたのが「eSkinHealth」システムです。このシステムは、Android タブレットにより様々な症例や経過を現地で収集しつつ、症状を特定するための検査や専門医による診療をネットワーク上で連携することにより、インフラ未発達地域での医療に貢献するシステムです。

私たちは、発展途上国に蔓延する「顧みられない熱帯病」などのクオリティー・オブ・ライフを著しく低下させる感染症に罹った人々に関し、**早期発見・早期治療、撲滅**を目標とし、関連する研究や治療法の確立、従事する人材の育成に取り組めます。